

質 問 回 答

2017年4月17日

「(案件名) シェラレオネ国持続的コメ生産プロジェクト」(公示日: 2017年4月5日 / 公示番号: 170108) について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通 番 号	当該頁項目	質問	回答
1	業務指示書 6 項 第 8 章プレゼンテーション 業務主任者が出張等で当日 JICA へ来訪できない場合	業務主任者が出張のため、電話会議等の手段でプレゼンを予定しています。日本側の会場に業務主任者以外の 1 名がオブザーバーとして出席することは可能でしょうか。	業務指示書 (P6) に記載のとおり、業務主任者又は副業務主任者のみがプレゼンテーションを行う場合は、業務主任者又は副業務主任者以外に 1 名の出席を認めます。
2	第 2 業務の目的・内容に関する事項 1 項 1. プロジェクトの背景 カンビア県農業強化支援プロジェクト	カンビア県農業強化支援プロジェクトで提出された稲作技術パッケージ (TP-R) のご提供をお願いします。	TP-R は配布資料として送付済みです。 以下のファイルが TP-R に該当するものです。 ・普及ガイド ・普及教材 (01 ~ 04) ・全国研修配布資料 (01 ~ 19)
3	業務の目的内容に関する事項 8 頁 (4) プロジェクトオフィス 安全措置基準について	対象地域における JICA の安全措置基準 (文書) のご提供をお願いします。	内容を直接提供することはできませんので、下記までお問い合わせください。 農村開発部 農業・農村開発第二グループ 第五チーム TEL: 03-5226-8409 2017年4月13日付で当機構のシェラレオネの安全措置基準が引き下げられたことから、プロジェクトのメインオフィスはボンバリ県に置くこととします。よって、プロポーザル及び見積書はボンバリ県をメインオフィスとする前提で作成してください。

			<p>これに伴い、業務指示書【第2 業務の目的・内容に関する事項】5.実施方針及び留意事項(4)プロジェクトオフィスの記載を以下のとおり変更します。</p> <p>【変更前】</p> <p>プロジェクトのメイン・オフィスは、ボンバリ県もしくはポートロコ県に置かれる予定である。ポートロコ県にメイン・オフィスを設置する前提で、係る経費を本見積りに計上し、JICAの安全対策措置に基づき滞在することとする。なお、本県は電力が供給されないため、発電機購入費用、発電機維持費用、発電機燃料代等を本見積りに含むこと。</p> <p>一方で、ボンバリ県は比較的インフラが整っており、業務及び居住環境が他県に比べて良好であるため、メイン・オフィス設置場所として望ましいことから、現在JICA内でボンバリ県における安全措置基準の引き下げに向けて協議を行っている。JICAの判断で安全措置基準の変更があった際、メイン・オフィスをボンバリ県へ変更する可能性がある。</p> <p>【変更後】</p> <p>プロジェクトのメイン・オフィスは、ボンバリ県に置かれる予定である。ボンバリ県にメイン・オフィスを設置する前提で、経費を本見積りに計上し、JICAの安全対策措置に基づき滞在することとする。ボンバリ県は比較的インフラが整っており、業務及び居住環境が他県に比べて良好であるが、停電の対策のために必要な発電機購入費用、発電機維持費用、発電機燃料代等を本見積りに含むこと。</p>
4	業務の目的内容に関する事項 8 頁 (4)プロジェクトオフィス 発電機購入費用について	プロジェクトで購入する発電機は、県農業事務所全体をカバーすると考えてよろしいでしょうか？ また県農業事務所で使用される燃料費の支出は可能でしょうか。	No.3の回答(【変更後】)のとおり、メインオフィスをボンバリ県に設置する前提で、 <u>停電の対策のために必要な発電機購入費用、発電機維持費用、発電機燃料代等を本見積りで積算してください。</u>

5	5 . 業務方針及び留意事項 (8) 広報活動 プロジェクトのホームページ 開設	貴機構 HP 内の「ODA 見える化サイト」 に開設するという理解でよろしいでし ょうか。	「ODA 見える化サイト」の他、新たに独自の HP を設置するなど、有効 な広報施策をプロポーザルで提案してください。
---	---	---	--

以上